

第47回滋賀県サッカースポーツ少年団選手権大会 〔第23回しがぎんカップ〕〔第9回平和堂杯〕

大会要項

1. 主 旨

日本の将来を担う子どもたちが、サッカーへの興味・関心・理解を深め、技術を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、創造的でたくましい人間としての成長を目指す研修の場として本大会を開催する。

子どもたちが将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、彼らが年代に応じた豊かな経験を積み重ね、自ら成長していけるようサポートする。本大会を通じてスポーツの素晴らしさに触れることが、子どもたちや周囲の大人が生涯にわたってサッカーを楽しみ関わっていく契機となり、サッカーを文化として醸成していく活力となることを目指す。

2. 主 催 公益社団法人滋賀県サッカー協会

3. 主 管 公益社団法人滋賀県サッカー協会4種委員会

4. 後 援 滋賀県教育委員会・守山市教育委員会・野洲市教育委員会・湖南市教育委員会
滋賀県体育協会・滋賀県スポーツ少年団

5. 協 賛 株式会社滋賀銀行 株式会社平和堂

6. 期日・会場

ブロック予選：平成27年4月～5月 湖西・湖南・湖東・湖北・甲賀各ブロック

開会式：5月16日(土) 湖南市総合体育館(湖南市夏見589)

トーナメント戦 1回戦：5月31日(日) 2・3回戦：6月7日(日) 準決勝以降：6月14日(日)

野洲川歴史運動公園サッカー場<ビッグレイク>(守山市服部町2439番地)

※本大会の上位4チームは、ニッポンハムカップ第39回関西少年サッカー大会に出場する。

期日：9月5日(土)・6日(日) 会場：J-GREEN堺

7. 日 程 トーナメント表の通り

8. 組み合せ 開会式に抽選を行い決定する

9. 参加チーム 湖西：8 湖南：6 湖東：8 湖北：4 甲賀：5 特別枠：1 合計32

10. 参加資格

- 1) 参加チームは、当年度に日本サッカー協会第4種に加盟登録したチーム(以下「加盟チーム」)であること。
- 2) 上記参加チームの構成は単一チームに限られ、そのチームは年間を通じて継続的に活動していること。
- 3) 参加選手は、上記加盟チームに所属する者であること。
- 4) 試合当日、参加選手は顔写真が確認できる選手証を保持し、必要時に提示すること。
- 5) ブロック予選から上位大会に至るまでに、同一選手が異なる加盟チームに移籍後、再び参加できない。
- 6) 参加チーム及び選手は、各ブロック予選を勝ち抜いたチーム・選手とする。
- 7) チーム役員は、責任を持って参加チームを掌握指導できる成人であること。また、内1名以上が公益財団法人日本サッカー協会公認指導者資格(D級コーチ以上)を有すること。
- 8) 参加選手は健康であり、かつ本大会への参加について保護者の同意を得ること。
- 9) 参加チームは必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること。

11. 参加費 5,000円

12. 大会方法 32チームによるトーナメント方式とする。

13. 競技規則 当年度の公益財団法人日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」に準拠する。

14. 競技会規定 以下の項目については本大会の規定を定める。

1) 競技のフィールド

- ① フィールドの大きさは 68m×50m を基本とする。
- ② ペナルティエリア等 ペナルティエリア：12m ペナルティマーク：8m
ゴールエリア：4m ペナルティアーチ及びセンターサークル半径：7m
- ③ ゴールポストの間隔は5m、クロスバーの高さはグラウンドから2.15mとする。

2) 試合球 少年用4号球を使用する。

3) 競技者の数および交代

- ① 1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。本大会においては、8人に満たない場合は試合を開始しない。試合中に怪我等による人数不足により8人に満たなくなった場合には、そのまま続行する。
- ② 登録できる交代要員および交代の最大人数は制限しない。交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
- ③ 自由交替制とし、交代ゾーンからインプレー中も自由に交代できる。ただしゴールキーパーはアウトオブプレー時に主審の許可を得て交代する。

4) 競技者の用具

- ① 競技者の用具については公益財団法人日本サッカー協会の競技規則及びユニフォーム規程に準拠する。
- ② 試合当日、参加チームは登録済の正・副ユニフォームを用意すること。
- ③ 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。

※ サッカー競技規則からの抜粋

第4条 競技者の用具

基本的な用具

競技者が身につけなければならない基本的な用具は次のものであり、それぞれに個別のものである。

- ・ 袖のあるジャージーまたはシャツ
アンダーシャツを着用する場合、その袖の色はジャージーまたはシャツの袖の主たる色と同じでなければならない。
(注：ピブスによる対応は認められない)
- ・ ショーツ
アンダーショーツを着用する場合、その色はショーツの主たる色と同じでなければならない。
- ・ ストッキング
- ・ すね当て
- ・ 靴(S4注：スパイクシューズを使用する場合は、ポイントが固定式で、かつゴム製でなければならない)
- ・ 色(ユニフォームの色について)

両チームは、お互いに、また主審や副審と区別できる色の服装を着用しなければならない。それぞれのゴールキーパーは、他の競技者、主審、副審と区別できる色の服装を着用しなければならない。

※ ユニフォーム規定からの抜粋

第6条 ユニフォームへの表示

ユニフォームにはチーム名・選手番号を必ず表示するものとする。(以下略)

② 選手番号

- a. 選手番号は、服地と明確に区別し得る色彩(服地が縞柄の場合には台地を付ける)であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- b. 選手番号を付する場所およびサイズは、次の通りとする。
シャツ背中 高さ25cm-35cm
シャツ前面 右側、左側または中央に、高さ10cm-15cm
ショーツに選手番号を表示する場合は、前面の右側または左側に、高さ10cm-15cm
- c. 番号は整数の1から99を使用し、0は認めない。(以下略)

注：ゴールキーパーの負傷退場等により、緊急避難的にフィールドプレーヤーがゴールキーパーに代わる場合については、その競技者の番号等の表示を義務付けるものではない。

5) テクニカルエリア

- ① テクニカルエリア(ベンチ)に入れる人数は、エントリー選手全員と、チーム役員3名以内とする。
- ② その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。

6) 試合時間

- ① 試合時間は前、後半とも20分間とし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。
- ② 暑熱下において、前・後半中程に飲水タイムを採用し、その間は試合時間の計測を中断する。
- ③ アディショナルタイムの表示を行う。
- ④ 決勝のみ、前後半5分ずつの延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝者となるチームを決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

7) PK方式(以下PK戦)について

- ① 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合、PK戦により勝者となるチームを決定する。PK戦は3人で行い、4人目以降はサドンデスとする。
- ② PK戦の進行中に、ゴールキーパーが負傷してゴールキーパーとしてのプレーが続けられなくなったとき、エントリーされている交代要員と交代することができる。
- ③ 上記②の例外を除いて、延長戦のある場合はそれを含めて、試合終了時にフィールドにいた競技者にのみペナルティーマークからのキックを行う資格が与えられる。
- ④ 上記③の資格のある競技者は、PK戦の進行中に、主審の許可を得てゴールキーパーと入れ替わることができる。
- ⑤ 試合が終了し、PK戦を行う前に、一方のチームの競技者が相手チームより多い場合、競技者のより多いチームは相手競技者数と等しくなるように競技者数を減らさなければならない。ベンチのチーム役員または主将は、除外するそれぞれの競技者の氏名と、背番号を主審に通知しなければならない。これによって除外された競技者は、PK戦に参加することはできない。

8) 審判

準々決勝(3回戦)までは1人審判制、準決勝以降は4人審判制とし、審判員は県協会より派遣する。

9) 警告・退場

- ① 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- ② 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ③ 本大会の異なる試合において警告を2回受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
- ④ 本大会の規律・フェアプレー委員会の委員長は、公益社団法人滋賀県サッカー協会4種委員長が務める。委員については、委員長が決定する。

15. その他

- 1) 本大会の実施に関して、本大会要項に定めのない事項については、大会本部役員が最終的に決定する。
- 2) 主催者は、大会中の災害・事故・怪我・疾病等についての責任を負わない。
- 3) 悪天候や諸事情により決行が危ぶまれる時は下記へ問い合わせること。

委員長 泉 憲舟 (携帯)090-3357-2998

事務局長 増山達哉 (携帯)090-5241-6416

トーナメント表



県大会出場チーム

特別枠：北野サッカークラブ

湖西ブロック代表【8チーム】

- オールサウス石山SC Jr
- BIWAKO S.C. 志賀ジュニア
- 唐崎スポーツ少年団サッカー部
- 仰木スポーツ少年団サッカー部
- 和邇サッカースポーツ少年団
- ヴォンゴーレ瀬田フットボールクラブ
- レークウエストジュニアフットボールクラブ
- FC. SETA 2002 SHIGA

湖南ブロック代表【6チーム】

- 笠縫東サッカースクール
- アミティエ・スポーツクラブ草津
- 滋賀セントラルフットボールクラブ
- 大宝サッカースポーツ少年団
- 草津フットボールクラブ
- FCハヤマグリーン滋賀

湖東ブロック代表【8チーム】

- PREDU SHIGA U-12
- 野洲ジュニア・フットボール・クラブ
- FCジュニオール
- 彦根フットボールクラブ
- 桐原東少年サッカークラブ
- 金城ジュニアフットボールクラブ
- 亀山サッカースポーツ少年団
- 日野サッカークラブ

湖北ブロック代表【4チーム】

- 浅井フットボールクラブ
- 南郷里FV
- 湖北キッカーズ
- 米原ジュニアフットボールクラブ

甲賀ブロック代表【5チーム】

- 石部南サッカースポーツ少年団
- 菩提寺サッカースポーツ少年団
- 希望ヶ丘サッカースポーツ少年団
- 油日サッカースポーツ少年団
- 土山サッカースポーツ少年団

県大会における注意事項

1. 試合前

- 1) 試合開始予定時刻の**1時間前**までに会場に到着し、速やかに大会本部へ選手証を提出すること。選手証はケース等から取り出し、背番号順に揃えて提出すること。
- 2) 選手証及び監督証は、顔写真が確認できるものを提示すること。提示なき場合は参加を認めない。
- 3) 選手と監督は、**試合開始30分前**までに大会本部受付でエントリーの確認を受けること。監督が代行者の場合はエントリー表の代行者欄に氏名を記入すること。
- 4) 大会エントリー表の写しを各チームで準備し、**試合開始30分前**までに、先発メンバーの背番号に○印を記入して大会本部と対戦相手に提出すること。
- 5) 第1試合の準備運動のためのピッチ使用は、試合開始予定時刻の**30分前**からとする。第2試合以降の準備運動は、指定の場所と時間で行うこと。ハーフタイムにおける次試合チームのピッチ使用は禁止する。
- 6) 準決勝以降は、試合開始1時間前にマッチコミッショナー会議を行う。監督は正副2種類(フィールド及びゴールキーパー)のユニフォームを準備し、時間厳守で出席すること。

2. 試合

- 1) ベンチの位置は、ピッチに向かって左側を組合せ表の上のチーム、右側を組合せ表の下のチームとする。
- 2) ベンチに持ち込む物は、飲料・救急用品・必要最小限の衣類・タオル類・チーム役員用の携行品のみとし、使用時以外はベンチ後方に置くこと。ボール、バッグ等は持ち込まないこと。
- 3) 給水用の飲料は水・茶のみとする。
- 4) ベンチの控え選手は、ピッチ内の選手と区別できる服装であること。(ビブス等を着用)
- 5) 試合開始前にタッチライン上で審判による選手確認を行う。**エントリーした選手は全員**タッチライン上に整列して待機すること。**(自由交替制のため、全員が試合前にチェックを受けること)**

3. 観戦・応援

- 1) 観戦や応援は、スタンド席およびフェンス外の歩道で行うこと。
- 2) 応援には楽器及び楽器に相当する器具を使用してはならない。
- 3) いかなる場合も、審判の判定には絶対に抗議出来ない。審判や選手を侮辱する言動や、試合中の判定に対する疑義や不服を態度で表すことは厳に慎むこと。

4. その他

- 1) グラウンド内での飲食は禁止とする。(試合に必要な給水は可)
- 2) フィールド内への立ち入りは、選手・チーム役員・大会運営役員及び契約カメラマンのみ許可する。
- 3) 忘れ物がないように注意すること。貴重品以外の忘れ物は当日の後片付けの際に処分する。
- 4) 指定場所以外での喫煙は禁止とする。
- 5) 会場付近の路上や私有地に絶対に駐車しないこと。違反車両に対しては厳格に対応する。
- 6) ビッグレイク利用時の注意
 - クラブハウス前の駐車場は歴史公園の一般利用者専用とし、大会関係の車両は利用不可とする。
 - 試合終了後は速やかに後片付けを行い、**1時間以内**に会場から退出すること。
 - 送迎車は1チーム10台以内とし、車のダッシュボード上にチーム名を記入した駐車許可証を置くこと。
 - チームの荷物置き場(テント等)は、Bコート観覧席及びAコート横の通路脇に設置すること。常設広告等がテントで隠れないように注意すること。**クラブハウス付近の軒下を荷物置き場にしないこと。**
 - クラブハウスは、原則として大会運営役員以外の立ち入りを禁止する。
 - スタンドの障害者席には荷物等を絶対に置かないこと。
 - スタンドでは暖房器具の使用を禁止する。

※ 4種委員会の申し合わせや競技規則を遵守し、社会常識に基づき行動すること。
会場内外でチームに起因する問題が発生した場合(関係者の交通違反及び事故についても)、
全て**該当チームの代表者の責任**とする。

大会記録（歴代優勝チーム）

第 1回 (S44) 守山少年キッカーズ	第25回 (H5) 瀬田東スポーツ少年団サッカー部
第 2回 (S45) 信楽サッカースポーツ少年団	第26回 (H6) 野洲ジュニア・フットボール・クラブ
第 3回 (S46) 信楽サッカースポーツ少年団	第27回 (H7) LAGO FOOTBALL CLUB
第 4回 (S47) 貴生川サッカースポーツ少年団	第28回 (H8) 笠縫オレンジボーイズサッカークラブ
第 5回 (S48) 貴生川サッカースポーツ少年団	第29回 (H9) 野洲ジュニア・フットボール・クラブ
第 6回 (S49) 信楽サッカースポーツ少年団	第30回 (H10) 大宝サッカースポーツ少年団
第 7回 (S50) 堅田スポーツ少年団サッカー部	第31回 (H11) LAGO FOOTBALL CLUB
第 8回 (S51) 貴生川サッカースポーツ少年団	第32回 (H12) LAGO FOOTBALL CLUB
第 9回 (S52) 堅田スポーツ少年団サッカー部	第33回 (H13) 亀山サッカースポーツ少年団
第10回 (S53) 貴生川サッカースポーツ少年団	第34回 (H14) 笠縫オレンジボーイズサッカークラブ
第11回 (S54) 油日サッカースポーツ少年団	第35回 (H15) 上田上スポーツ少年団サッカー部
第12回 (S55) 雄琴スポーツ少年団サッカー部	第36回 (H16) LAGO FOOTBALL CLUB
第13回 (S56) 油日サッカースポーツ少年団・ 田上スポーツ少年団	第37回 (H17) 希望ヶ丘サッカースポーツ少年団
第14回 (S57) 膳所スポーツ少年団サッカー部	第38回 (H18) 信楽サッカースポーツ少年団
第15回 (S58) 油日サッカースポーツ少年団	第39回 (H19) 蒲生サッカースポーツ少年団
第16回 (S59) 油日サッカースポーツ少年団・ 貴生川サッカースポーツ少年団	第40回 (H20) レークウエストジュニアフットボールクラブ
第17回 (S60) 小野スポーツ少年団サッカー部・ 貴生川サッカースポーツ少年団	第41回 (H21) 野洲ジュニア・フットボール・クラブ
第18回 (S61) 笠縫サッカースポーツ少年団	第42回 (H22) 野洲ジュニア・フットボール・クラブ
第19回 (S62) 笠縫サッカースポーツ少年団	第43回 (H23) 野洲ジュニア・フットボール・クラブ
第20回 (S63) 葉山東スポーツ少年団	第44回 (H24) アミティエ・スポーツクラブ草津
第21回 (H1) 雄琴スポーツ少年団サッカー部	第45回 (H25) 青山ジュニアフットボールクラブ
第22回 (H2) 希望ヶ丘サッカースポーツ少年団	第46回 (H26) オールサウス石山SC Jr
第23回 (H3) 信楽サッカースポーツ少年団	第47回 (H27)
第24回 (H4) 老上サッカースポーツ少年団・ 唐崎スポーツ少年団サッカー部	